

## 東和メックス、超省エネ型の廉価VOD端末を新発売

ホテル向け高機能VODシステム事業に参入

東和メックス株式会社(本社:東京都文京区、社長:堀江義光)は、ホテルの客室向けに、多様なコンテンツを配信・課金できる高機能VOD (Video On Demand) 端末を4月から新発売します。2005年度は販売台数1万台を目指します。

ホテルの客室テレビは、サーバーから好きなコンテンツを好きな時間に呼び出して見るVOD方式が主流になってきています。VODシステムは、コンテンツが多様化し、課金が複雑化する中で、導入コストやランニングコストの低減が求められています。

VODシステムは、超省エネ型のまったく新しい高機能VOD端末です。当社は今後、本製品とサーバー、DSL装置、モデムなどを組み合わせたホテル向けのVODシステムとして提供していきます。現在、販売代理店を募集しています。

### VODシステムの特長

VODシステムは、(株)野々村電子技研(本社:新潟市、代表取締役:野々村二三夫)が開発した超省エネ型の高機能VOD端末で、当社が製造・販売していきます。

#### 1. 一体型

VOD視聴用のSTB(セット・トップ・ボックス)部、課金用のカードリーダー部、テレビチューナー等の機能を搭載しており、端末の前面にLANジャックが装備されています。VOD視聴以外にCS放送やLAN利用等の課金、BGMのオン・デマンド配信、冷蔵庫管理など多彩な機能を装備し、リモコン1つで簡単に操作できます。また、テレビチューナー内蔵のため、本機とモニターのためのシンプルな構成が可能です。

従来のVOD端末は、VOD視聴用の機能しか搭載していないものがほとんどで、課金用の装置が別に必要でした。

#### 2. 超省エネ型VODシステム

端末装置の電気代はホテル側の負担となる場合がほとんどです。映像を再生するSTB部の消費電力は従来品で35~45Wですが、本製品は10Wと低消費電力を実現し、さらに不必要な時間帯は電源をカット(特許出願中)できる方式を採用することにより、従来の約1/4~1/6の電気代で済みます。この差は300室のホテルで使用した場合、1KW/H=25円で計算すると6年間で1000万円以上の差となります。(リース期間は6年間で一般的)

#### 3. LAN工事

MPEG4を特殊処理することで、電話線を使った映像配信を実現しています。既設の電話線と低価格のDSL装置の組合せにより、従来の約40~50%の費用で、LAN構築が可能です。

#### 4. 設備費用

LAN構築を含めたシステム費用は従来200室で約4000万円かかりましたが、本システムでは、約半分の費用で導入できます。

### 販売代理店に関する問い合わせ先

東和メックス(株) 市場開発本部 法人営業部 電話03-3816-7864

この資料に関する問い合わせ先

東和メックス(株) 取締役管理本部長 山口和男 電話03-5684-2321